

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知りたい上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

国語では、ほとんどの設問で全国平均を上回る状況でした。相手や場面に応じて敬語を適切に使うなど「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」では正答率が比較的高いことが分かりました。

数学では、全ての設問で全国平均を上回る状況でした。平行四辺形になるための条件を用いて、四角形が平行四辺形になることの理由を説明することができるなど「図形」に関する問題の正答率が比較的高いことが分かりました。

質問紙調査の結果から、総合的な学習の時間で調べたり発表したりする活動が全国平均を大きく上回りました。課題解決学習に取り組んだことが結果に反映されたものと思われます。

課題と対応

国語では「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつことと書いた文章を読み返すこと」「語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書くこと」において正答率が低く課題が見られました。表現する活動を通して、その場にふさわしい語句や文法を使った文章を書く力を育成したいと考えています。

数学では「データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること」など記述式の問題への正答率が低く課題が見られました。日々の授業の中で理由や根拠を説明し合う活動を取り入れるとともに、現実事象と数学事象の照らし合わせができるようにしていきたいと思います。

質問紙調査の結果から、学校でICT機器を用いて、他の生徒と意見交換をしたり、調べたりすることが全国平均を下回っていることが分かりました。今後、さまざまな授業で効果的な活用の場面を増やしていきたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

質問紙調査の結果によると、決まった時間に起床・就寝し、朝食をきちんと食べている生徒がほとんどで、計画的に学習に取り組んでいる生徒も6割を超えていました。基本的生活習慣が確立している生徒が多く、そのことが学力調査の好結果に表れていると思います。しかし、土日の学習時間が2時間未満の生徒や1日の読書の時間が10分未満の生徒が約半数おり、今後の学力の伸び悩みが懸念されます。土日の過ごし方や読書について、学校と家庭で連携して見直しや推進をしていくように、一層のご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第1学年	国語	文脈に即して漢字を正しく読んだり、書いたりすることができている。
	社会	日本の国土と気候の特徴について、資料から読み取ることができている。
	数学	円柱の展開図について理解している。
	理科	血液を送り出す臓器について理解している。
	英語	英文を聞いて内容を理解し、絵を適切な順番に並び替えることができている。
	学習状況	話し合い活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。
第2学年	国語	文学作品の読み取りにおいて、文章の特徴と表現技法について理解している。
	社会	正距方位図法の特色を理解している。
	数学	数量を文字を使って表すことができている。
	理科	ある地点の地層の重なりの様子を、傾きから推測することができている。
	英語	自分が紹介したおすすめの場所について、詳しく説明することができている。
	学習状況	読書が好きな生徒の割合が高い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第1学年	国語	漢字を正しい筆順で書くことに課題がある。	国語では、文法・語句に関する知識について小学校の学習内容から復習することや繰り返し練習問題に取り組むことで定着できるように指導していきたい。
	社会	三つの機関が国の重要な役割を分担している仕組みについての理解に課題がある。	社会では、授業の中で資料を読み取る機会を増やし、まずは単純な読み取りができるようにしたい。
	数学	速さを求めるに課題がある。	数学では、身近な事象を題材として取り入れ、文字を用いた式で表したり読み取ったりして計算できるようにしたい。
	理科	数日後の月の形を推測するに課題がある。	理科では、基礎の復習に教え合い活動を取り入れ、推測に基づいた考えができるようにさせたい。
	英語	基本的な英文の理解について課題がある。	英語では、基本的な英作文を反復練習したり表現活動を増やしたりするなど表現力を高める工夫をする。
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強することに課題がある。	学習状況については、授業でコンピュータなどのＩＣＴ機器を活用したい生徒が多いことから、ゲームやインターネットに費やす時間と勉強に費やす時間を計画的に取り組めるようにしていきたい。
第2学年	国語	場面の展開や登場人物などの描写から心情を捉えるに課題がある。	国語では、場面の内容を整理し、登場人物の言動から心情について考えさせる機会を意識して増やしていきたい。
	社会	中世の日本の勘合貿易の理解に課題がある。	社会では、基本的な知識の定着を図るために小テストや単元テストを行うことで日々の復習を促したい。
	数学	度数分布表から度数を求めるに課題がある。	数学では、身近にある関数的な事象を題材にしたり、ゲーム形式で集めたデータを度数分布表等でまとめる活動を取り入れたりするなど、実感を伴った理解を促したい。
	理科	音が伝わる仕組みについての理解に課題がある。	理科では、基礎の復習に教え合い活動を取り入れ応用することで、理解を深めさせたい。
	英語	単語や文を正確に書くに課題がある。	英語では、繰り返し書く活動を取り入れることで、単語や文を正確に書く力の定着を図る。その際、知識を問う形だけでなく、自己表現できる場面を設定していきたい。
	学習状況	ゲームやインターネットに費やす時間が増え、家庭学習の時間が短くなっている。	学習状況については、ゲームやインターネットに長い時間を費やしている生徒の割合は高くない。しかし、昨年度に比べて、ゲームやインターネットに費やす時間が増えた分、家庭学習の時間が短くなっているので、計画的な時間の使い方について考えさせていきたい。

【保護者・学区の方へのお願い】

各教科とも一部に課題は見られるものの、前年度までの既習事項について習熟度の高さが確認できました。一方、生徒質問紙（日常生活にかかるアンケート調査）では、メディアの利用に費やす時間が比較的多い傾向が見受けられています。

保護者のご経験を交えつつ将来の生き方にについて話し合う場を設けていただきたい、自主的・計画的な家庭学習についてご助言いただきたいなど、帰宅後の時間の有効活用について振り返る機会を設けていただきますようお願いいたします。